

## “計量記念日” にちなんで11月3日(火) “海遊館初” ジンベエザメの全長をダイバーが実測します

海遊館(大阪市港区)では、“計量記念日”にあたる2020年11月1日(日)にちなみ、11月3日(火)午前10時30分から、「太平洋」水槽で飼育している2匹のジンベエザメの内、1匹(愛称:遊、性別:メス、推定年齢13~14歳)の全長をダイバーがメジャーを使って実測します。



測定のトレーニング



従来の計測方法

水上から撮影した100枚の写真の平均値で全長を計測する従来の方法では、ジンベエザメの体の傾きや水面の揺れから計測結果の誤差が生じやすい問題点がありました。今回、より精度の高い情報を得るため、ダイバーが給餌中のジンベエザメの体に触れるトレーニングを行った結果、ジンベエザメの全長を実測することが可能になりました。

海遊館では、計量記念日を通して生き物たちが元気に成長する様子を紹介し、自然環境について興味をもっていただきたいと考えています。

今回の計測結果は11/3(火)の午後にお知らせする予定です。

### 【取材について】

ダイバーがジンベエザメの全長を実測する様子を撮影していただけます。

取材・撮影をご希望の方は、11月2日(月)17時までに海遊館広報チームまでご連絡ください。

また、素材提供をご希望の場合も海遊館広報チームまでご連絡ください。

連絡先：海遊館広報チーム 06-6576-5529

### 《ジンベエザメの計測について》

■日時：2020年11月3日（火） 10：30～11：00

■場所：「太平洋」水槽5階

### 《昨年の結果について》

	全長	体重
遊（ユウ）	6.05m	1,600kg
海（カイ）	4.20m（実測）	700kg

### 《飼育展示中のジンベエザメについて》

■愛称：遊<sup>ゆう</sup>（メス）

2014年7月17日に高知県土佐清水市以布利港の沖合約2kmに設置された定置網に入網し、8月6日に以布利センターの水槽に搬入。同年8月25日に海遊館に搬入し、同日から一般公開中。

■愛称：海<sup>かい</sup>（オス）

2019年9月1日に高知県室戸市沖の定置網に入網し、9月3日に以布利センターの水槽に搬入。同年10月18日に海遊館に搬入し、翌日の10月19日から一般公開中。

### 《ジンベエザメについて》

■英名：Whale shark

■学名：*Rhincodon typus*

温帯から熱帯の沿岸および外洋に生息する大型のサメで、日本近海では黒潮に乗って春から秋にかけて現れます。体は灰色で白色の斑点が散在し、小型甲殻類などのプランクトンを食べます。最大10～13m、稀にさらに大きく成長する可能性があると考えられています。

### 《計量記念日について》

計量に関する制度は、経済・社会の最も基本的な制度であり、国民生活のあらゆる分野の基盤的制度です。計量の基準を定め、適正な計量を確保することは、日常の生活を守るとともに、経済の発展及び文化の向上のために非常に重要なものです。経済産業省では、現行の計量法が施行された1993年11月1日にちなみ、以後11月1日を「計量記念日」とし、計量法の適切な実施とともに計量思想の普及啓発に努めています。電気記念日（3月25日）、発明記念日（4月18日）、貿易記念日（6月28日）とともに、経済産業省4大記念日のひとつです。（社団法人日本計量振興協会ホームページより）